

みどりとともに

第 15 号

2008年 1月 1日

社団法人 茨城県治山林道協会
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階



❖❖❖❖ も く じ ❖❖❖❖

新年のごあいさつ.....	2
奥久慈グリーンライン林道照山線の竣工について.....	3
常陸大宮市における森林整備.....	4
茨城県森林ボランティア団体連絡協議会を設立.....	5
協会だより.....	6～7
臨時総会の開催・治山林道コンクール表彰式開催される	
協会の主な動き.....	8



新年のごあいさつ



(社)茨城県治山林道協会会長 矢数 浩

あけましておめで
とうございます。

皆様方には、清々
しい新年をお迎への

こととお慶び申し上げます。

また、日頃より当協会の運営に対しまして、
格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げ
ます。

さて、我が国の経済は、戦後最長の「いざな
ぎ景気」を超えて景気拡大を続けていると言わ
れておりますが、景気回復の実感はなく、私ど
もの関係している林野公共事業においても、厳
しい状況が続いております。一方、近年の異常
気象等により、局地的な豪雨や台風、強い地震
が発生するなど、列島各地で甚大な災害が多発

しております。

森林は、このような災害から国土を保全する
とともに、地球温暖化の防止や水源の涵養など
をはじめとする様々な公益的機能を発揮し、国
民の生活を守る大きな役割を果たしております
が、これらの機能を十分に発揮させるためには、
森林を健全に整備・保全する必要があり、その
基盤となる林道の整備や治山事業を推進するこ
とは極めて重要であります。

このような中、当協会の果たすべく役割を充
分に認識し、事業が円滑かつ効率的に推進する
ように努めてまいりますので、本年もなお一層
のご高配を賜りますようお願い申し上げますと
ともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念
申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



茨城県農林水産部長 斉藤 久男

新年あけましてお
めでとうございます。

皆様にはすがすが
し新春をお迎へのこ

ととお慶び申し上げます。

昨年は、常陸大宮市(旧山方町)の西野内地内
と小貫地内を結ぶ奥久慈グリーンライン林道照
山線が、皆様のご支援、ご協力の下13年の歳月
をかけて完成いたしました。この林道の完成に
より地域の森林・林業の振興はもとより、生活基
盤の充実が図られ地域の益々の発展に大きく寄
与するものと期待しているところでございます。

さて、森林・林業の振興を図るため、県では
「森林・林業振興計画」に基づき、「緑の循環
システム」の構築による森林・林業・木材産業
の活性化を目指し各種施策を展開しているところ

ろでございます。特に、山地災害の防止など県
民の安全・安心な生活に大きく寄与する治山事
業につきましては、重点的かつ計画的な事業を
展開するとともに、保安林の機能の維持・向上
のための森林整備にも努めているところでござ
います。

また、21世紀の重要なテーマである環境問
題に対応し、森林整備や湖沼の水質浄化などを
これまで以上に推進するため、4月からの「森
林湖沼環境税」の導入へ向けて準備を進めてい
るところでございますので、皆様のご理解とご
協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が林業の再生にとって大きく前
進する年となりますことをご期待申し上げます
とともに、皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいた
しまして、新年のごあいさつといたします。

奥久慈グリーンライン林道 照山線の竣工について

茨城県林業課

1. はじめに

奥久慈グリーンライン林道整備事業は、大子町、常陸太田市（旧水府村）、常陸大宮市（旧山方町）からなる奥久慈地域において幹線となる林道を一体的に整備し、地域の森林・林業の活性化と生活環境基盤の充実を図ることを目的に、平成7年から事業を開始しました。

今回は、この事業により平成19年8月に完成した常陸大宮市の「林道照山線」を紹介します。

2. 林道照山線の概要

この照山線は、平成7年から平成19年8月までの13年間の歳月をかけ、約21億円の事業費を投入し、常陸大宮市西野内から同市小貫を結ぶ延長7,395m、幅員5mの林道として完成しました。主な工種として、地形的には急傾斜地が多く、河川をまたぐ箇所もあったために、橋梁2基と大型重量ブロックの法止工等を取り入れています。また、この路線は線形の一部見直しや、工種工法の再検討によるコストの縮減に努めた結果、予定より約1年間事業期間を短縮して完成することができました。

3. 竣工式典等について

去る11月21日(水)、この照山線の竣工を記念し、県と常陸大宮市が共催して式典等を開催しました。

まず照山線現地（西野内地内）を会場とした「現地式典」では、知事、県議会議員、常陸大宮市長、市議会議員等多数の御臨席の下、林道の交通安全祈願、テープカットを行い、竣工の記念樹として常陸大宮市の木であるサクラの苗木を植樹しました。

次に会場を常陸大宮市山方公民館に移し、照



テープカット

山線の用地確保等に多大なるご協力を頂いた地元地権者の皆様の御臨席を賜り、「竣工式典及び祝賀会」を開催しました。「竣工式典」では、知事による式辞、常陸大宮市長による挨拶のほか、地元県議会議員、常陸大宮市議会議員、茨城森林管理署次長から祝辞を頂きました。



竣工式典

4. おわりに

照山線が地域の皆様方に親しまれ、照山地区や周辺地域の森林・林業の活性化はもとより、通勤、通学等の日常生活の改善に資することができ、さらには地域産業の振興等地域の発展におおいに役立つことを期待いたします。

町から
村から

常陸大宮市における森林整備

常陸大宮市経済部農林課

常陸大宮市は、茨城県の北西部、八溝山系及び阿武隈山系の南端に位置し、東部に久慈川、西部に那珂川の二大河川が流れ、その中央部を緒川及び玉川が貫流しています。

市の森林面積は21,657haであり、内訳は国有林2,531ha民有林19,126haとなっております。

森林所有者においては、ここ数年は就業構造の変化、木材価格の長期低迷などにより、山林労働者の激減や高齢化が進行する状況にあり、林家の後継者問題等からも意欲の低下や施業の鈍化が見られます。

このような厳しい現状を打開するためには間伐作業道を計画的に開設し、森林組合等による高性能林業機械を活用しながら間伐・保育を適正に実施する必要があります。そして健康な森林状態を維持し、水源かん養や山地災害防止の役割を重視しつつ林業基盤の整備を含め、計画的な森林施業を図っていくことが重要な課題となっております。



高性能林業機械の導入

また、特用林産物として良質のしいたけが生産され、全国農業協同組合連合会主催による乾

椎茸品評会において通算12回目となる農林水産大臣賞を受賞しております。これまで林野庁長官賞などの多くの上位入賞者を輩出しており生産者の意欲向上につながっています。

生産量を維持拡大していくためにも、作業の省力化や消費者へのPR、更に良質原木の確保やしいたけ原木林の育成を図りながら自然環境に考慮した施業を推進し、環境の保全を図りつつ生産性の向上などを積極的に行う必要があります。



全農乾椎茸品評会

森林愛護運動事業では、緑の募金活動等の緑化運動の展開により5団体の緑の少年隊が結成され、小学校の花壇整備や美和尺樹の森整備を始め、市内の森林ボランティア活動を行っています。

また、県産材を使用した木造住宅建設に対する助成事業を実施し、一戸当たり60万円を上限に助成しており、更なる県産材利用住宅の普及と市内建設業者の育成を図っております。

今後とも、造林補助事業等を活用し、関係機関と連携を密にし、適切な森林づくりを進めてまいります。

森林ネットワーク

茨城県森林ボランティア団体連絡協議会を設立

特定公益増進法人

(社)茨城県緑化推進機構

平成19年12月17日、県内各地で活動する森林ボランティア団体29団体（構成員数約2800人）が森林ボランティア情報の交換や交流、連携を目的に茨城県森林ボランティア団体連絡協議会を設立しました。国では高まる緑の整備を要求する世論に対応する形で、今年から新たな緑化推進全国運動として「美しい森づくり国民運動」を展開することとしました。これは企業のCSR（企業の社会貢献）運動とのタイアップを目的とした「緑のコミッション」の設備を求めています。本県では昨年環境・農林水産・畜産業団体等が大同団結して結成した「いばらき水と緑と土のネットワーク（石川多聞代表）」のなかに置き、森林整備を目的とする本連絡協議会とも連携作業できるようにいたしました。



挨拶する田村新会長

今や急激な気候変動により天変地異ともいえる自然災害は世界各地で頻繁におきており、これは通常の気象現象と言わなければならない状況を意味するものとの認識も広がっています。

この地球規模でおこる自然災害を阻止し安定した社会生活を確保するためには先進国の産業活動を停止するか、あるいは緑色植物による炭素の固定つまり温室効果ガスである炭素ガスの吸収削減をするかの選択を迫られており、各国

の判断はやはり森林整備であり木材の保全（維持）というのが主流となっています。

このような時代になり森林林業には追い風の社会経済情勢になりましたが世界ばかりでなく



森林ボランティア活動状況

茨城でも経済的な南北問題が大きな障害となっているのも現実です。このような中、茨城県では面積は少ないが首都圏内の森林という価値の高い森林を整備する目的で森林保全税制「森林湖沼環境税」が平成20年度から発足する運びとなり、これらの一翼を担うことのできる森林ボランティアの育成強化、あるいは組織化の必要性から、緊急的に発足しました。

今後は活動しているが、まだ加盟していない森林整備組織の発掘や、ボランティア団体が必要な地域の要員の育成確保などを目的として「道具の貸出や林業技術の指導」の斡旋などをいたしますので、皆様方の積極的なご参加や情報提供をお願いいたします。

◇ 新役員名

会長 田村輝穂 (社)茨城県緑化推進機構 理事長

副会長 多田恒雄 (特)森の自然学校助川山

保全くらぶ 理事長

副会長 高橋武男 七郷里山の会 会長

監事 市野沢伊司 いばらき森林クラブ 会長

協会だより

1. 臨時総会の開催

平成19年11月27日(火)午後1時30分より水戸市三ノ丸の水戸京成ホテルにおいて、臨時総会を開催しました。

今回の臨時総会は会員である市町村の合併や任期満了等により首長が変わったことに伴い、当協会の役員に欠員が生じたため、定款第11条第1項に基づく役員を選任補充するために開催したものです。

当日は、全会員（23名）出席の中で山口伸樹理事が開会のことばを述べ、続いて矢数浩会長があいさつをしました。

また、大変お忙しい中、来賓として県の関係幹部職員など多数のご臨席をいただきました方々を代表して、林恵二県農林水産部次長兼林政課長からご祝辞をいただきました。

議事は、矢数会長を議長に選出して進められ、補欠理事6名及び補欠監事1名が選任されました。

また、空席になっていた副会長には理事の互選により山口伸樹氏に決定しました。

最後に山口副会長の閉会の言葉をもって滞りなく終了いたしました。



副会長就任の挨拶をする山口伸樹氏



挨拶する矢数会長



祝辞を述べる林 県農林水産部次長

役員名簿

役職名	職名	氏名	備考
会長	常陸大宮市長	矢数 浩	
副会長	笠間市長	山口 伸樹	
理事	常陸太田市長	大久保 太一	
理事	北茨城市長	豊田 稔	新任
理事	高萩市長	草間 吉夫	新任
理事	日立市長	樫村 千秋	新任
理事	大子町長	綿引 久男	新任
理事	鉾田市長	鬼沢 保平	新任
理事	桜川市長	中田 裕	新任
専務理事	事務局	海老根 四郎	
監事	城里町長	金長 義郎	
監事	石岡市長	横田 凱夫	新任

2. 治山・林道コンクール表彰式開催される

(社)日本治山治水協会・日本林道協会主催の平成19年度治山・林道コンクール表彰式が平成19年11月22日(木)東京都千代田区の東京商工会議所ビル4階において、全国よりコンクール受賞者・各都道府県協会関係者・国会議員など多数の方々が参加されたなかで開催されました。

表彰式は、綿貫民輔会長（衆議院議員・富山県会長）のあいさつの後、民有林治山工事、民有林治山木材使用工事、林道維持管理、民有林

林道工事、民有林林道木材使用工事コンクールの部門について農林水産大臣賞、林野庁長官賞、協会長賞の順で表彰されました。

本県関係では8月に茨城県民有林治山・林道関係コンクール審査委員会（委員長、會澤義昭県林業課長）において審査し最優秀となったものを推薦した結果、次の方々が各賞を受賞され、特に林道維持管理コンクールにおいては、常陸大宮市の大沢線が林野庁長官賞を受賞されました。



林野庁長官賞を受賞した大沢線

茨城県内の受賞者は次のとおりです。

◎林道維持管理コンクール

・林野庁長官賞 大沢線 常陸大宮市

◎民有林治山工事コンクール

・(社)日本治山治水協会長賞
水源流域地域保全工事第1号（大子町）
大森建設(株)

◎民有林治山木材使用工事コンクール

・(社)日本治山治水協会長賞
水源流域地域保全工事第1号（大子町）
県北地方総合事務所森林土木課



受賞されました方々誠におめでとうございます。さらなる活躍を期待いたします。

○ 協会の主な動き ○

7月～12月

- 7月8日
緑の羽根チャリティーゴルフ大会(常陸大宮市)
- 7月9日
森林土木事業の調査・測量・設計業務委託に係る関係法人の研修生の受入体制整備に関する打合せ(水戸市)
- 7月19日～21日
役員現地研修会(島根県)
- 8月2日～3日
関東甲静地区治山林道協会連絡協議会第28回通常総会(北茨城市)
- 8月9日
㈱日本治山治水協会通常総会(東京都)
- 8月18日
北浦広葉樹の森 下刈り体験(行方市)
- 8月20日
第13回県関係団体役員等懇談会(水戸市)
- 8月21日
林業団体 第2回幹事会(水戸市)
- 8月29日
治山林道関係コンクール・審査委員会(水戸市)
- 8月31日
治山林道事業要望活動及び関東甲静地区常勤役員会議(東京都)
- 9月2日
県民参加の森づくり〈下草刈り〉(潮来市)
- 9月3日
自民党政務調査会農林水産部会(水戸市)
- 9月20日
全国治山林道協会会長会議・
民有林振興会セミナー(東京都)
- 9月29日
9月期公益法人定例講座(東京都)
- 10月10日～11日
第43回林道研究発表会(東京都)
- 10月25日
第1回治山事業現地研修会(石岡市)
- 10月25日～26日
北関東治山林道協会連絡会議(群馬県)
- 10月27日
グリーンフェスティバル2007(那珂市)
- 11月4日
第58回全国育樹祭(熊本県)
- 11月5日～6日
全国治山林道協会常勤役職員会議(東京都)
- 11月11日
いばらき森林づくりボランティア養成講座(常陸大宮市)

- 11月12日
県民参加の森づくり 漁場を育む森づくり
記念植樹(常陸太田市)
- 第2回治山事業現地研修会(鉾田市)
- 11月16日
日本林道協会 監事会(東京都)
- 11月19日～20日
茨城県農林水産振興協議会県外調査(福島県)
- 11月21日
奥久慈グリーンライン林道 照山線竣工式
(常陸大宮市)
- 11月22日
日本林道協会 理事会・総会・
治山林道コンクール表彰式・
2007治山・林道のつどい(東京都)
- 11月26日
水と緑と土のネットワーク総会(水戸市)
- 11月27日
臨時総会・第2回理事会(水戸市)
- 11月28日
全国公益法人協会 実務研修(水戸市)
- 12月1日
県民参加の森づくり推進事業(城里町)
- 12月13日
林野公共事業推進本部開き(東京都)
- 12月17日
中国木材伊万里コンビナート視察意見交換会
(水戸市)
- 12月26日
茨城県農林水産業関係団体連絡会事務局会議
(水戸市)
- 12月27日
水と緑と土のネットワーク幹事会(水戸市)

「みどりとともに」

(年2回 発行)

社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 矢数 浩

水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「奥久慈の冬景色」(大子町)
佐藤征男氏撮影